



慶應義塾大学ビジネス・スクール

ヤフー株式会社 2013

— 高業績企業の企業変革 —

5

麻田教授の疑問 社長交代後も増益更新のヤフー

10

九段ビジネススクールの麻田教授はヤフーの経営改革に強い興味を抱いていた。ヤフーの前社長井上雅博氏は、在任時に15年連続で最高益という記録を打ち出したいわば伝説の経営者であった。井上氏が44才と若い宮坂学氏に社長の座を譲って1年。宮坂氏もまた、最高益を更新し、ヤフーの最高益は16年連続となった。

教授の研究室の机の上には、「爆速！」と書かれたTシャツを着た同社の経営幹部の写真が載った数々のビジネス誌や、内外の新聞記事と雑誌記事のデータを打ち出したものが山積みされていた。多くは44歳で就任した社長の特集記事であり、若い社長の強いリーダーシップをたたえているものが多かった。

15

社長が若い世代に交代した後も高業績を維持できるのはなぜか、有名なカリスマ経営者から若い経営者に代わって、社内は行動のモードを切り替えられているのかに、教授は強い興味を持っていた。ヤフーの事例を調べることで、日本企業の改革についても、何らかのヒントが得られるのではないかと考えていた。麻田教授は調査のために港区の東京ミッドタウンにあるヤフー本社に向かった。

20

ヤフー株式会社 歴史

米国ヤフー（ヤフー・インク）は1994年3月スタンフォード大学の大学院生だったデビッド・フィロ（David Filo）とジェリー・ヤン（Jerry Yang）が、インターネット上のウェブページのディレクトリの編集とウェブ検索エンジンを作ったことから始まる。1995年にヤフー・コーポレーションが設立され、以降

25

本ケースは法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授の高田朝子が作成した。経営管理に関する巧拙を記述したものではない。ケース上の人名の一部は偽装されている。ケースの作成にあたって多大なご協力を頂いたヤフー株式会社に感謝と敬意を表する。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 高田朝子（2015年1月作成）